

ヤマガタ ダイカイギウウ 最上川を下る

はるか太古、最上川が流れるこの地を泳いだ海の巨獣がいた。
ヤマガタダイカイギウウと、その子孫とされる
トザワカイギウウの化石が語る——
時を超え最上地域の成り立ちに、思いをはせてみませんか。

～太古の命が紡いだ
最上地方の豊かな自然～

会 期:令和7年7月16日(水)～9月28日(日)

9:00～16:30 (最終入館16:00)

会 場:真室川町立歴史民俗資料館

休館日:7/22(火)、28(月)、31(木)、8/4(月)、12(火)、18(月)、25(月)、30(土)、9/1(月)、8(月)、16(火)、22(月)

入館料:無料

■展示解説会(定員30名)※申込不要。時刻までにご入館下さい。

日時:①令和7年7月16日(水)・②8月9日(土)

いずれも13:30～(30分程度)

展示構成:

- ① 最上地域の自然と地形
- ② 最上地域が海の時代
～ヤマガタダイカイギウウや
mamurogawajiraが泳いだ海～
- ③ 最上地域が湖沼と陸の時代
～カルデラ湖の植物化石～

関連展示:

- ① ヤマガタダイカイギウウ化石の骨格模型
- ② ヤマガタダイカイギウウと
mamurogawajiraの金属クラフト
- ③ キャラクター「mamuchan」の立体像

制作:山形県立新庄神室産業高校(機械電気科)

©whale artist arata hitom x
Mamurogawa Junior High



記念行事:会場はいずれも真室川町中央公民館第一研修室

■記念講演会(定員30名)※要事前申込

日時:令和7年8月9日(土) 10:00～12:00

講師:長澤 一雄氏(元県立博物館)「mamurogawajira化石群発見誌」
瀬戸 大暉氏(県立博物館)「ヤマガタダイカイギウウってなあに?」

■記念イベント「化石レプリカつくり」※要事前申込

☆小学生の参加も大歓迎! (定員20名)

日時:令和7年7月30日(水) 10:30、13:30の2回(1時間程度)

【ヤマガタダイカイギウウ】

学名/Dusisiren dewana
ジュゴン目(海牛目) Sirenia ジュゴン科 Dugongidae
ヒドロダマリス亜科 Hydrodamalinae
ドンシーレン属 Dusisiren
地質時代/新生代 新第三紀 後中新世
(山形県西村山郡大江町大字三郷甲の最上川河床本郷層
橋上砂岩部層より化石が発見された)



主催:真室川町立歴史民俗資料館

〒999-5312 最上郡真室川町大字新町233-1 TEL/FAX.0233-62-3511

後援:山形県立博物館